

プログラムデザインコース

■ 「天然記念物ニホンヤママネから学ぶ」～校外学習や探究学習における自然体験を通じた生物多様性教育～

日 時：2025年11月15日（土）10：00～16：30
会 場：公益財団法人キープ協会 清泉寮 やまねミュージアムほか
（山梨県北杜市高根町清里3545）
定 員：25 名
講 師：関根 健吾氏（公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 部長）
小野 明子氏（公益財団法人キープ協会 環境教育事業部）
石田 好宏氏（目白大学人間学部児童教育学科 教授）

集合時間：10：00（受付 09：30～10：00）
集合場所：山梨県立ハケ岳自然ふれあいセンター〔山梨県北杜市高根町清里3545〕
アクセス：①無料送迎バス（小淵沢駅⇄ハケ岳自然ふれあいセンター）（※所要約30分）
朝：JR 小淵沢駅前 9:30 出発予定 夕：センター前 16:40 出発予定
②マイカー利用（駐車場無料）
スマートムーブを推奨しています。できるだけ①を御利用ください。
マイカー利用を希望の方は事前に事務局にお知らせください。

プログラム（予定）

	受付（09:40～10:00）
10:00	開講：主催者挨拶、講師紹介等（10分）
10:10	アイスブレイク：お互いを知り合う時間 関根氏（35分）
10:45	体験：天然記念物ニホンヤママネをテーマにしたプログラム（ニホンヤママネの生態や生息環境、保全活動等について体験から学びます。） 関根氏（90分＋見学15分）
12:30	昼食（※）
13:30	講義：体験プログラムのデザインについて 関根氏（45分）
14:15	休憩（15分）
14:30	講義：学校とつながるためのワンポイントアドバイス 石田氏（40分）
15:10	休憩（10分）
15:20	グループワーク：研修の振り返りと分かち合い（55分）
16:15	閉講：アンケート、事務連絡等（15分）
16:30	解散

- ※ 当日の天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。なお、ニホンヤママネの生体展示や直接の観察はありません。
- ※ 昼食はキープ協会内の施設が利用できます。なお、お弁当等、御持参いただいたものをお召し上がりいただいても結構です。
- ※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」の講師は石田好広氏です。
- ※ 研修終了後、簡単な事後アンケートに御協力ください。

プログラムデザインコース

■事業者情報（会社概要、活動概要など）

○公益財団法人キープ協会

<https://www.keep.or.jp/>



キープ協会は八ヶ岳南麓に、約240ヘクタール（約東京ドーム50個分）の敷地を持つ公益財団法人であり、アメリカ人のポール・ラッシュによって、1956（昭和31）年に設立された団体です。

キープ（KEEP）とは、「Kiyosato Educational Experiment Project（清里教育実験計画）」の頭文字です。「信仰」「食糧」「保健」「青年への希望」という理念を掲げ、教会、宿泊研修所（現在の清泉寮）、農場、診療所、保育園など様々な施設を建設・運営し、戦後日本の新しい農村コミュニティのモデルを目指しました。

環境教育事業は、1984（昭和 59）年から始め、市民・学校・行政・企業など、多様な主体との協働しながら、「自然体験型環境教育プログラムの提供」「環境教育プログラムの研究や開発」「国内外の環境教育ネットワークの支援」「環境教育指導者の普及・養成」に取り組み、今年で41年目を迎えます。

○認定「体験の機会の場」清泉寮新館及びキャンプ場を含むその周辺の森林

キープ協会では、清泉寮新館及びキャンプ場を含むその周辺の森林において、環境教育等促進法に基づき山梨県知事による認定を受けた「体験の機会の場」として、環境教育プログラムの開発・提供のほか、環境教育指導者の養成等を行っています。

2012年12月、全国で初めて、同制度の認定を受けました。

キープ協会での環境教育プログラムでは、「インタープリテーション」という技術・手法を取り入れています。

